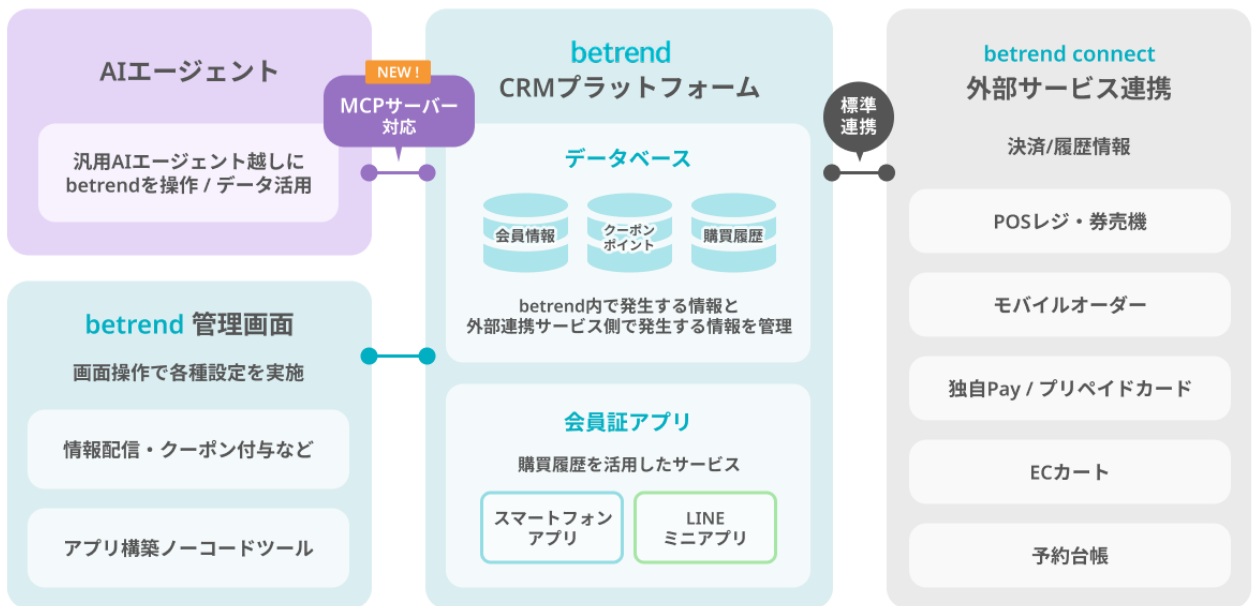


**ビートレンド、AI エージェント時代に向けた  
『betrend Agent-Ready プロジェクト』を始動。PoC パートナーの募集を開始。  
業界標準『MCP サーバー』対応により、  
現場のリアルなデータを AI エージェントが活用できる情報資産へ**

スマートCRMプラットフォーム『betrend』を提供するビートレンド株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：井上 英昭、以下 ビートレンド）は、AI 時代の店舗経営を支えるプラットフォームとして、『betrend』を段階的に進化させていく『betrend Agent-Ready プロジェクト』を始動いたします。



**『betrend Agent-Ready プロジェクト』始動の背景**

**1. 外部連携の顧客情報データベースも AI エージェントへ開放**

これまでビートレンドは、外部連携システム『betrend connect』を通じて、POS レジ、EC カート、モバイルオーダー、予約台帳など、店舗運営に関わる幅広い外部連携サービスとの標準連携を強みとしてきました。本プロジェクトは、これらの連携によって蓄積された顧客の行動履歴データと属性情報を組み合わせた膨大なデータ基盤を、AI エージェントにとっても「使いやすく、理解しやすい」ものへ整えて「人と AI が協働する共創基盤」を提供する取り組みです。

## 2. AI 時代にこそ価値を増す「現場のリアルな情報」

AI 技術がどれほど発展しても、お客様が実際に店舗を訪れ、食事や買い物を楽しむという「リアルな体験」そのものが AI に置き換わることはありません。ビートレンドが長年蓄積してきた「来店履歴」や「購買履歴」は、デジタル上の行動だけでは捉えきれない、実店舗におけるお客様との直接的な接点の記録です。

今回、業界標準の接続規格である『MCP』を採用することで、AI エージェントがこれらの生きた実績データにダイレクトかつセキュアにアクセス可能となります。これまで蓄積してきた多種多様なデータと AI が結びつくことで、従来の管理画面の枠を超え、より自由で高度なマーケティング支援が行える環境を構築してまいります。

### MCP サーバー対応によって期待されるユースケース

MCP サーバー対応を通じて、日常的に利用する AI アシスタント（Anthropic 社の Claude Code 等）から、以下のアクションが行える環境構築を目指します。

- **自然言語によるデータ対話**：「先月のキャンペーンで、2 回以上来店した新規客の属性を分析して」といった指示に対し、AI が直接データを抽出・集計。
- **AI による施策の即時具体化や自動運用**：分析結果に基づき、AI が最適なクーポン内容や配信対象を提案。承認するだけで『betrend』上で施策予約まで完了。安全性が確立されたルーチンワークは自律的に自動実行。
- **セキュアなデータ連携**：個人情報を AI の学習に利用させることなく、必要な統計データのみを安全に AI へ共有。

### 『betrend Agent-Ready プロジェクト』の今後の展開について

今回の MCP サーバー対応を皮切りに、技術動向や現場のニーズを鑑みながら、段階的な機能拡張を検討してまいります。以下のようなステップを軸に、安全で実効性の高い AI 活用のあり方を模索してまいります。

- **Phase 1**：MCP サーバ対応の AI エージェントから『betrend』のデータを安全に参照できる環境の整備。
- **Phase 2**：蓄積された CRM データを活用し、AI エージェントによる分析でインサイト抽出を支援。
- **Phase 3**：AI が配信予約などの実務を補助する、自律的なエージェント連携。

### PoC パートナー・協業パートナー募集

ビートレンドでは、AI エージェントと CRM の融合による新たな店舗体験を共に創出するパートナー企業様を募集します。実店舗での消費者接点と AI 技術を組み合わせ、現場の課題解決を目指す以下の 2 つのカテゴリで参加企業を広く受け付けます。

## 【募集 1】 PoC（実証実験）に取り組みたい企業様

飲食チェーンや小売業（量販店・専門店）を中心に、AI エージェント・CRM・POS・EC を連携させた基盤を、実際の運用環境で検証いただける企業様を募集します。

**対象：** 外食・フードサービスチェーン、スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンター、アパレル、雑貨・メガネ・専門小売など

## 【募集 2】 協業を希望するパートナー企業様

AI エージェント対応 CRM を活用したソリューションの共同開発や、新たなユースケースの創出を共に目指していただける企業様を募集します。

**対象：** POS ベンダー、EC プラットフォーム事業者、SIer、コンサルティング会社、AI スタートアップ、マーケティング支援会社など

## 今後の展望

ビートレンドは『betrend Agent-Ready プロジェクト』を通じて、小売業や飲食業を営む皆様が顧客体験の価値をより高めていくための環境づくりをサポートします。データの集計や抽出といった実務を AI エージェントが補助することで、現場の皆様がよりクリエイティブな施策の検討や、お客様一人ひとりに寄り添ったおもてなしに注力できるよう、実務面から深く支えてまいります。

今後も最新の AI 技術を柔軟に取り込み、店舗運営の着実な進化を支援してまいります。なお、本構想の進捗状況や具体的な取り組みについては、今後も継続的に情報を発信してまいります。

### ■スマート CRM プラットフォーム『betrend』について

ビートレンド株式会社が提供する、スマートフォン・携帯電話を活用し、企業がお客様へ情報配信可能なスマート CRM システムです。スマートフォンアプリのプッシュ通知やメール、LINE などのマルチコンタクトチャネルを有し、最適な情報配信手段を利用できます。また、ご利用金額・ポイント・来店などの行動履歴を分析・活用し、お客様にあわせた効率的なマーケティング施策を支援します。飲食・小売・サービス業を中心に幅広い業種・業態での導入実績があり、3600 万人を超える利用会員数がございます。

『betrend』サービス紹介動画：<https://youtu.be/T6UYt4Q2gys>

『betrend』×『LINE ミニアプリ』連携紹介動画：<https://youtu.be/tb8FAwCEY74>

サービスサイト：<https://www.betrend.com/service>

### ■ビートレンド株式会社について

ビートレンド株式会社は、スマートフォン・タブレット・携帯電話などを活用し、企業が顧客との接点を統合的に管理・運用可能なスマート CRM を実現するプラットフォーム『betrend』を開発。2000 年の創業以来、マーケティング手法の変化に対応し機能追加を行い、流通業や飲食・サービス業を中心に導入されてい

ます。情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS(ISO27001))認証取得のシステム運用とプライバシーマーク取得の個人情報管理体制により、安全で信頼性の高いシステムを提供しています。

2026年、新たに掲げた『betrend Agent-Ready プロジェクト』のもと、AI技術を融合させた店舗マーケティングのDXを推進しています。

ウェブサイト：<https://www.betrend.com/>

※本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

以上

【本プレスリリースについてのお問い合わせ先】

ビートレンド株式会社 企画本部

お問い合わせ先：press@betrend.net